

江南ロータリークラブ

Weekly Report

2026-27

Rotary
Club of KONAN



持続可能なインパクトを生み出そう

創立 / 1965年5月22日

例会日/ 毎週木曜日 PM12:30~

会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金112
0587-54-8132

事務局/ 江南商工会館 別館1F

TEL / 0587-55-6554

FAX / 0587-59-7720

URL / <https://www.kounan-rc.com/>

Mail / kounanrc@beach.ocn.ne.jp

会長/近藤 道磨 幹事/佐藤 弘夫 会報委員長/青山 英明



2026年(令和8年) 7月9日(木)晴れ 第2878回(当年度第2回)例会

点 鐘

会長 近藤 道磨 君

司 会

SAA 南村 朋幸 君

ロータリーソング斉唱

「我らの生業」 ソングリーダー 三輪 慎一郎 君

四つのテスト斉唱

伊藤 かね子 君

— 言行はこれに照らしてから —

1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

ゲスト 及び ビジター紹介



岩倉RC 会長 深見 早恵 様



岩倉RC 幹事 櫻井 保彦 様



愛知友愛RC 会長 小田 純也 様



愛知友愛RC 幹事 牧ヶ野 孝宏 様



【会長挨拶】

皆さん、こんにちは。先週、お話ししました Belonging、居場所である江南ロータリークラブへ「お帰りなさい」

今日は各委員会による年間行事計画発表です。委員長が中心となっていていろいろな活動を進めていただきます。誠にお世話になります。よろしくお願いいたします。

以前、私が入会した頃に卓話でお話ししたことを話しますが、覚えてみえる方は「ああ、あの話か」と聞き流してください。

人にはいろいろなタイプの人がありますが、大きく分けると、『いい人』と『いけない人』のどちらかになるそうです。あなたはどちらですか？

『いい人』は3つの種類に分けられます。『いい人』の頭に言葉が付きます。まず1番目。『居た方がいい人』この人は時には居なくてもいいけど、居てくれた方がいい人。この人が居るといいこともある。少しは必要と思われる人ですね。次に2番目。『居ても居なくてもいい人』この人は居ても役立つわけではなく、居なくてもそう寂しいとも思わない。人畜無害といいますが、あんまり存在感のない人ですね。3番目は『居ない方がいい人』この人がいると事がややこしくなる。気分が良くないし、居てほしくない。嫌われ者ですね。いい人は『居た方がいい人』『居ても居なくてもいい人』『居ない方がいい人』と3つに分けられます。

そして、もう一つのタイプ『いけない人』これも頭に言葉が付きます。どんな言葉だと思いますか。『居なければ』と言う言葉が付きます。『居なければいけない人』あなたに居てもらわないと困るんです。あなたが必要なんです。居てくれることで、場が明るくなる、皆から信頼されている、安心できる、楽しくなる、大切な人なんです。

以前にロータリアンを漢字で表すと『朗多利安』と紹介しました。明るく皆に慕われ、多くの友人に囲まれ信頼され、周りの人に多くの利益をもたらす、居るだけで周囲が安心する。それがロータリアンです。

このロータリークラブにみえる皆さんはみんな『居なければいけない人』・・・『いけない人』なんです。全員必要とされる大切な人ばかりなんです。いい人でなく、いけない人なんです。自分は『いけない人』だと自覚してロータリーライフを楽しんでいただきたいと思います。

今日示される年間行事に積極的に取り組んでいただき、親睦や奉仕を大いに楽しんでほしいと思います。

皆さん、ロータリーを楽しみましょう。

朗多利安

幹事報告 -別紙-
出席報告

幹事 佐藤 弘夫 君
例会運営委員 菊 貴世 君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
54名	42名	12名	82.35%

ニコボックス

例会運営委員 菊 貴世 君

岩倉 RC 会長 深見 早恵 様、幹事 櫻井 保彦 様

江南 RC の例会に参加できたようこび

愛知友愛 RC 会長 小田 純也 様

本日は、年度がありの表敬訪問で伺わせていただきました。貴クラブには10回以上、参加させて頂いており大変お世話になっております。新年度もどうぞよろしくお願い致します。

愛知友愛 RC 幹事 牧ヶ野 孝宏 様

愛知友愛 RC からの挨拶にまいりました。よろしくお願い致します

近藤道磨 君、木本 寛 君、佐藤弘夫 君、田中 健 君

各委員長の皆様、委員会年間行事計画の発表をよろしくお願い致します。

岩倉ロータリークラブ会長 深見早恵様、幹事 櫻井保彦様 ようこそ江南ロータリークラブへ

愛知友愛ロータリークラブ会長 小田純也様、幹事 牧ヶ野孝宏様 ようこそ江南ロータリークラブへ

岩田静夫 君 第1回理事会においてB免をおみとめいただきありがとうございました

南村朋幸 君 本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します

中村耕司 君 本日、クラブ管理運営常任委員会及びプログラム委員会の年間行事計画発表をさせていただきます。一年宜しく願います。

青山英明 君 本日、卓話させていただきます。一年間よろしくお願い致します

古田嘉旦 君、杉浦賢二 君、沢田昌久 君、片平博己 君、長瀬晴義 君、富田清孝 君

永田広光 君、岩田進一 君、三輪慎一郎 君、野々垣裕司 君

7/9 (木) 近藤年度の各委員長、本年度の目標及び方針計画発表よろしくお願い致します。

岩倉 RC 会長 深見早恵 様、幹事 櫻井保彦 様 ようこそ江南ロータリークラブへ！

愛知友愛 RC 会長 小田純也 様、幹事 牧ヶ野孝宏 様 ようこそ江南ロータリークラブへ！



【SAA 南村朋幸 君】

皆さま、こんにちは。
本年度、SAA（会場監督）を務めさせていただきます南村です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

SAA という役職は、例会が時間どおりに進むようにするだけではありません。会員の皆さまが「今日も来てよかった」と思えるような空気をつくることも、大切な役割だと思っています。今年度は、副 SAA として波多野智章くん、松野拓也くんのお二人にも支えていただきながら、一年間務めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

近藤会長が今年度、特に大切にしたいと言われてたキーワードがあります。それは「ビロング」日本語では「帰属意識」です。

「このクラブに来ると居心地がいい」「また来たい」と感じられる場所であることが、活気あるクラブに繋がると思います。その思いを込めて、例会では会員同士が自然に「お帰りなさい」と迎え、「行ってらっしゃい」と送り出せるような、温かい雰囲気づくりを心掛けていきたいと思います。小さな声掛けの積み重ねが、クラブへの愛着や仲間意識を育てるものと信じています。また、今年度は BGM にも少しこだわってみたいと思っています。Bluetooth を活用しながら、開会前には、私の好きな久石譲さんの「坂の上の雲」の楽曲、食事の時間には、さまざまな映画音楽を流していきたいと考えています。

もちろん、私の好みだけではなく、「こんな曲を流してほしい」というリクエストも大歓迎です。皆さんで楽しめる例会の演出にしていきたいと思いますので、ぜひお気軽にご提案ください。

ただし、演歌で例会が始まったり、バスストップという曲などで食事をしたりする予定は今のところありませんので、そのあたりはご安心ください。また、国歌「君が代」を斉唱する際は、ぜひ国旗に注目頂き、敬意をもって歌っていただければと思います。私が教わったのは、「君が代」は国旗に注目して斉唱するものであり、これに指揮者を置くと国旗ではなく指揮者に注目してしまう事になる為、不敬となるそうです。この厳かな気持ちは大切にしたいと思っています。ですが、一転してロータリーソングは、せっかく歌うのであれば、元気よく、軽やかに、自由に楽しく歌いましょう。そして、ソングリーダーや「四つのテスト」の唱和は、できるだけ多くの方に経験していただきたいと考えており、今年度は順番制でお願いしていきますので事前に通知した当番表に基づき、特に当番の日は「今日の例会サボっちゃおっ」とならず、前向きに受け止めていただければ幸いです。上手にやって頂く必要はありません。自由にタクトを振って下されば結構です。

SAA の仕事は、皆さんに『静かにしてください』とお願いすることではなく、『今日も来て良かった』と思っただけの空間をつくることだと思っています。そのために一年間、精一杯努めてまいります。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



【クラブ管理運営常任委員会/プログラム委員会 中村耕司 君】

本年度、クラブ管理運営常任委員会 並びに プログラム委員会の委員長を務めさせていただきます、中村 耕司です。両委員会副委員長には岩田進市さん、プログラム委員会委員として川崎良一さんと共に一年よろしくお願いいたします。また、委員会として松野委員長の例会運営委員会、山崎委員長の親睦活動委員会があり、委員会メンバーと共に活動いただき、円滑なクラブ運営が進行していくよう努めてまいります。

当常任委員会は一言でいえばクラブ奉仕を実践する委員会です。ロータリーがロータリーであり続ける基本はクラブであり、クラブの基本は本例会への出席であります。

「ロータリー・クラブという出会いの場に触れて、ロータリーつながりの中で多くの友人と知り合い、ロータリーつながりの中でお互い自己を磨き、ロータリーつながりの中で奉仕をする喜びを知り、仲間を大切に思う心と世のため人のために尽くす心は、開かれた社会、開かれた職場、開かれた家庭を生み出す」この一連の流れこそが「親睦」です。そして、それらを育てていくためのベースに 近藤会長の重点目標の 1 番目に掲げられております「DEI+Belonging（帰属意識）」の精神があります。Belonging「自分らしく生き生きと居られる場所」であると実感いただけるクラブ運営に努めて参りたいと思います。詳細な取り組みにつきましてはこの後の各委員長よりお話があると思います。

本年度のプログラムとしては、

- ・移動例会として toko-toko=labo にて江南歴史ガイド、
- ・メイン事業として名古屋オーシャンズのふれあいフットサル教室
- ・地区大会は新しくなりましたエスパシオナゴヤキャスルにて開催
- ・STS は 2 回開催 元宝塚歌劇団花組 胡蝶明日香氏、及び崎陽軒社長 野並 晃氏
- ・職場見学は 犬山寂光院にて開催
- ・花見例会として福玉修学館にて堀尾史蹟（しせき）顕彰会（けんしょうかい）

本年度も 会長・幹事と連絡を密にし、会員にとって魅力ある例会になるようなプログラムを作成し、会員の友情や見方を深めていただけるよう努めて参ります。皆様、一年間よろしくお願いいたします。



【例会運営委員会 松野拓也 君】

本年度例会運営委員会を担当させていただきます、松野拓也です。

主に例会運営を設営させていただくと思いますが、ロータリーの活動の中心はやはり当会館での例会だと思っておりますので、こちらはしっかり委員会メンバーさんと協力し近藤会長の考えをできる限り反映させた設営をと思っておりますので、皆様ご協力よろしくお願い申し上げます。

ただ、先に謝罪させていただきますが、少し社業が多忙になったこともあり、この当会館例会以外は会議等も含め基本欠席となることをお許し下さい。おそらく現状の生活レベルから考えると、私の個人の出席率だけではなく、委員長としての責任も果たすことも難しいと考えております。出来るだけのこ

とは行う意識はしておりますが、大変申し訳ございません。ご理解いただけますと幸いです。正直少しタイミングが悪すぎました。申し訳ございません。

しかし、経営者としてはやはり今後なんとかして、仕事以外の事にも目を向けることが、結果的に社業のほうにも良い影響を与えるものとも考えておりますので、今年一年の目標として、余裕のある時間を作る事を目標に進んでいきたいと考えておりますのでしばらくご猶予を頂きたいと思います。

今後とも宜しくお願い致します。



【ロータリー財団常任委員会/ロータリー財団委員会 岩田静夫 君】

ロータリー財団常任委員長を務めさせていただきます岩田静夫です。副委員長として富永典夫君、メンバーとして庄田元久君の3人で活動をしてまいります。

過日発表しましたクラブ・リーダーシップラーニングセミナー報告と重複となりますが事業計画を発表させていただきます。

ご承知の通り、ロータリー財団は皆様の寄付のみによって支えられています。そして「人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすこと」を使命として、世界各地で多くの奉仕活動を展開しています。そのために世界でよいことをし続けるためには、皆様からの寄付がとても重要となります。

2026-27 年度の地区目標として

1. 年次基金として一人 \$ 150 以上、ポリオプラス基金として一人 \$ 30 以上。
2. ベネファクター1名もしくは恒久基金 \$ 1000 以上 (恒久基金一人 \$ 20 以上) ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 1名以上、ポリオプラス・ソサエティ (PPS) の会員の5%以上。
3. ロータリカードの会員普及に努め、その役割や理解を深める。
4. 財団からの補助金の内容を深く認識し、クラブで行う事業活動で行う事業活動に活用するよう努める。

そしてクラブ独自の活動として、例年のように例会時の各テーブルにエンドポリオ募金箱を設置し、今財布にあるコインを募金して頂きたいと思います。

月別計画としましては、8月27日に地区ロータリー財団委員会より「ポリオ根絶に向けて(予定)」と題して卓話を頂く予定であります。以上お願いばかりになりましたが、一年間宜しくお願い申し上げます。



【米山記念奨学委員会 杉浦賢二 君】

本年度米山記念奨学委員会委員長を仰せつかりました杉浦です。

副委員長として伊藤かね子君、そして副幹事でもありますカウンセラーの田中健君と3人で米山奨学生のお世話をさせていただくことになりました。

一年間宜しくお願い申し上げます。

計画書として、

1 番目に「米山記念奨学会への理解を深めていただき、米山功労者を募る」とし、志のある方のご寄付を是非ともお願い申し上げます。

2 番目に「米山奨学生を可能なかぎりクラブの一員として行動を共にし、友好関係を築く」とし、江南 RC だけの行事にとらわれず、日本文化を知るう

で有効だなどと思う行事等ありましたら、気軽に声をかけ誘っていただくことを希望します。

3 番目は「例会においては少しでも多くの発表の場を設け、広く会員の理解と支援をお願いする」としました。

4 番目は「これまで接点のあった奨学生の『その後の活躍』を会報に載せ周知を図る」とし、現在ラインにてつながりのある6名(アメリカ、中国、韓国、ウズベキスタン、タイ、ベトナム)にお願いをして原稿を送っていただき、江南ロータリーの会報に載せるよう計画をしております。

5 番目の「~2027 年 3 月奨学金支給 EGIAZARYAN KARINE (エギアザリャン カリネ) (ロシア・女性)」についてはカウンセラーの田中健君が日常の困りごと等しっかりとお世話をするようお願いをいたします。

以上の計画を立て米山奨学金終了後も日本とロシアの架け橋となって成長してくれることを祈っております。江南ロータリークラブ皆様のご協力をお願い申し上げます。



【公共イメージ向上常任委員会 野々垣裕司 君】

公共イメージ向上常任委員会委員長を務めさせていただきます野々垣裕司です。副委員長は以前委員長を務められた濱島聡一郎君です。

委員会の主な活動内容としては、ウェブサイト及び SNS の維持管理、新会員の歓迎会及びミーティング開催があります。本年度においては、「クラブ内における各種 IT ツール及びスマートフォンの活用を推進する」という要項があります。その一つとして、会報及びロータリーの友を紙ではなくウェブ発行として実施いたします。

当年度より、委員会専用スマホを使用して、SNS の運用強化をいたします。

今までもクラブで SNS を始めたところ、継続的に運用出来ていませんでした。My Rotary においては、全員登録してもそれは手段であり目的ではありません。コミュニケーションツールとして LINE がありますが、本来これは個人間および企業から個人向けであるため、組織内で使うべきものではありません。前年の会報委員会では試験的に Slack というツールを利用してきました。

今まで行ってきた活動内容の問題点等を再評価し、ひとつひとつ確実にできる事で IT 活用をすすめてまいります。クラブ内外においても、SNS 等の情報発信を利用しやすいものにし、前年以上に会報委員会とより関係をして行なってまいります。

9月3日はクラブフォーラムを担当させていただきます。例年地区委員会の方に卓話をお願いすることが多いですが、どうしてもクラブ内固有の状況を踏まえたものなりません。当クラブに合わせた内容で制作して卓話を行います。

今期は今までとは違うと感じさせるものにします。いくら当委員会だけで頑張ってもできる訳でなく、一人ひとりの参加協力も必要です。1年間よろしくお願いいたします。



【会報委員会 青山英明 君】

本年度、会報委員会の委員長を務めさせていただきます、青山英明です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

まず、会報委員会のメンバーをご紹介します。

副委員長は、中山健嗣君、北畑雄二君、安部聡司君、大脇伸二君です。経験豊富で頼もしいメンバーとともに、一年間活動してまいります。

私は入会して〇年になりますが、昨年度も会報委員会に所属し、例会や事業での写真撮影や Weekly Report の作成に携わってまいりました。今年度も引き続き会報委員会を担当し、委員長という立場で務めさせていただきます。

また、委員の北畑君は、以前会報委員長を務められた経験があり、とても心強く感じています。さらに、公共イメージ向上常任には、前年度まで会報委員長を務められた野々垣君がおられますので、必要なときにはご指導をいただき、委員の皆さんのお力をお借りしながら、一年間取り組んでいきたいと思っています。

会報委員会の仕事は、例年どおり、前回の例会の内容を「Weekly Report」としてまとめ、次回の例会で皆さんにお配りすることです。会報は、その週の例会の内容をお伝えするだけではなく、出席できなかった会員の皆さんに活動の様子お伝えしたり、後からその時々クラブの活動を振り返ることができる記録でもあると思いますので、そのような気持ちを持って、一年間取り組んでまいりたいと思っています。

今年度の会報委員会は、紙の良さを大切にしつつ、デジタルでの閲覧もより活用していただけるよう取り組んでまいります。これまでもホームページで会報をご覧いただくことはできましたが、本年度からは配布の方法を見直し、ホームページでの閲覧又は印刷したものをお渡しする形となりました。

会報委員会としては、紙でも見やすく、スマートフォンやパソコンでも読みやすい会報づくりを目指し、一年間試行錯誤しながら取り組んでまいります。

本日、すでに本年度第1回目の Weekly Report を回覧しております。また、あわせて QR コードも回覧しております。この QR コードを読み取っていただくと、江南ロータリークラブのホームページにある Weekly Report 一覧のページにアクセスできます。ぜひ一度アクセスしていただき、スマートフォンなどでも会報をご覧いただければと思います。

最後に、皆さんにお願いがあります。

会報には、例会だけでなく、今までと同様に同好会や各種イベントの様子も掲載していきたいと考えています。写真を撮影された際には、ぜひご提供をお願いいたします。

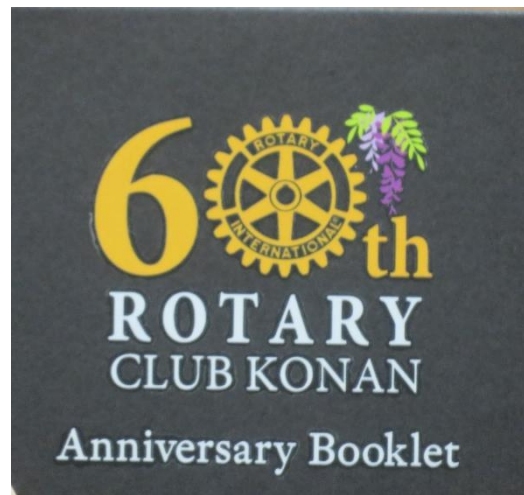
また、クラブの LINE グループに投稿していただいた写真を、会報で使用させていただく場合もありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の食事



江南ロータリークラブ 60th Anniversary Booklet



(担当：副委員長 中山健嗣)